

試合会場レポート

[試合番号]C4

[開催日]2010/05/16

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]13:35

[終了時間]14:18

[試合時間]0:43

[主審]高橋 直也

[副審]小山 真明

[記録員]大槻 哲也

男子：決勝戦

霞ヶ浦高等学校

監督：岩崎 匡史

コーチ：

2	25	第1セット 【0:17】	13	0
	27	第2セット 【0:23】	25	
		第3セット 【：】		

土浦第三高等学校

監督：久保田 純男

コーチ：石崎 聖

【 】内はセット時間

戦評

決勝戦は7年連続決勝進出の霞ヶ浦高等学校と、準決勝をフルセットの末勝ち抜いて初の決勝進出となった土浦第三高等学校の対戦となった。

第1セットは、序盤から霞ヶ浦4番セッター秋庭の素早いトス回しに1番廣瀬や10番北島が気持ちよくスパイクを決めていき、点差を広げていった。中盤戦も、霞ヶ浦秋庭のブロックが効果的に出るなどしてリードは更に広がっていった。一方、土浦三も終盤になって徐々にブロックのタイミングを合わせていったが、結果的には25-13と霞ヶ浦が大差をつけてものにした。

第2セットは、序盤から霞ヶ浦3番植竹や北島がスパイクを決めれば、土浦三1番坂本・14番櫻井のスパイクや5番城戸のブロックで取り返すなどして、一進一退の攻防が展開された。中盤、13-13の同点後、またしても霞ヶ浦秋庭の絶妙な早いトスに北島や5番和田がスパイクを決めるなどして、徐々に点差が開いていったが、霞ヶ浦20-15のあと、土浦三2番高橋のスパイクや城戸のブロックに加え、霞ヶ浦のミスも重なってまたしても21-21の同点となった。その後も、25-25までは、土浦三も粘りを見せたが、最後は霞ヶ浦5番和田・植竹のスパイクが拾えず、霞ヶ浦がストレートの勝利を収めて、7年連続の優勝を勝ち取った。